

火災・救急データ

◆火災発生件数	6 (12)	◆救急車出動件数	482 (455)
うち建物火災	3 (8)	主 な 交通事故	79 (68)
焼損棟数	7 (11)	一般負傷	44 (54)
り災世帯数	3 (7)	出動原因 急病	239 (206)

6月30日現在 () 内は61年中
火災のお問い合わせは ☎24-5001〜5004へ



グリーンセンターで(昨年の施設めぐりより)

施設めぐりにご参加を —申込みは企画室へ—

先号でご案内した「施設めぐり」の定員に、まだ余裕があります。夏休み期間中ですので、子どもさんと一緒に市の施設を見学するよい機会かと思えます。ごみ処理の苦労や、消防隊員の厳しいレスキュー訓練の様々などを、あなたの目でお確かめください。

●昼食を持参してください。
●雨天でも実施します。

なお、秋葉公園では、散策しながら説明を行うことも計画しています。

□とき：七月二十九日(水)、三十日(木)、三十一日(金)、八月四日(火)の午前九時二十分〜午後三時

□申込み：七月二十五日(土)の正午までに企画室(☎24-2111内線237)へ

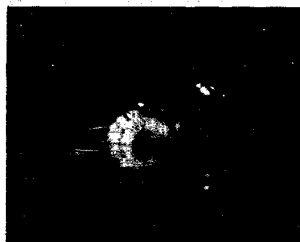
□その他

見学日程

9:20	集合(市役所前)
9:30	出発
9:40〜10:40	秋葉公園
10:55〜11:25	廃棄物処理センター 第一工場
11:30〜13:00	グリーンセンター (昼食)
13:10〜13:50	新津浄化センター
14:05〜14:50	消防庁舎
15:00	解散(市役所前)

秋葉山の野鳥①

今号から「秋葉山の野鳥」を紹介するコーナーを設けます。紹介して下さるのは、永年、秋葉山の野鳥を観察してこられた小林信行さん(秋葉2)です。貴重な野鳥の写真とともに、解説文の執筆もお願いしました。約40回にわたって連載する予定です。



カイツブリ(カイツブリ科)

撮影場所：秋葉湖
昭和62年6月

春になると、毎年秋葉湖へつがいやって来ます。そして、水の中から出ている枯れ枝の間やヨシの間に、水草や茎で丸い浮き巣を作ります。秋葉湖へやってくるのは一つがいですが、毎年3〜4羽の雛を育てているようです。

食べ物は小鱼やザリガニなどで、それらを捜す時や危険を感じた時など素早く水に潜り、なかなか出てきません。しばらくしてとんでもない所からひょっこり顔を出したりしますので、見ていると楽しいものです。

今、盛んに「キュルルル」と鳴いて泳いでいますので、驚かさないうようにそっと観察してみてください。



国際化時代へ 交流協会発足 —会員募集中です—

六月二十七日、市内のホテルで新津国際交流協会の設立総会が開かれました。

この協会は、国際交流に関する情報の収集や提供、交流事業についての助言、それに通訳のあつせんなどを行うとしており、事務所を新津商工会議所内に置いています。また、会長には商工会議所会頭の栗原道樹氏が選出され、総括的な、市民横断型の連絡機関として、これからの働きがおおいに期待される陣容となっています。

なお、同協会では、充実した活動を進めるために、さらに幅広い市民の皆さんの参加を呼びかけています。入会を希望される人は、商工会議所内の事務局(☎22-1012)へご連絡ください。

設立総会後に開かれたパーティー

年会費は、個人二千元、団体・事業所一万元ということです。

—お買物、ご用命は市内で—

住まいのガードマン
電話(0250)24-2287

(有)山中工務店

五十嵐便利屋サービス

新津市滝谷町19-3

- ・御墓のみがき及び掃除
- ・雨漏り修理・カワラの吹付
- ・雨樋の修理・網戸の貼替
- ・他いろいろ (見積り無料)